

神戸女学院大学教授  
小関三平の

# 美女対談

第1回

第12回神戸文学賞受賞

釜谷 かおる

## 流行らせたい 30センチの間柄

神戸女学院大学の小関三平教授がインタビューの美女対談。最初のゲストとしてお迎えしたのは、「夢食い食い魚のブルーグッドバイ」で第12回神戸文学賞を受賞した釜谷かおるさんです。釜谷さんは、学生時代に小関教授の講義を受けたこともあったというのですが、今回は個人授業。学生時代のお話から文学論まで、小説家としてのスタートをきった釜谷さんと小関教授にお話頂きました。

★「亜・神戸っ子」を自負しています。

小関 まずはお褒めありがとうございます。さっそく受賞作の「夢食い魚のブルーグッドバイ」を読ませていただきました。

釜谷 ありがとうございます。

小関 作品中、三宮や元町など神戸の地名が随所に見られますが、釜谷さんは文学の空間として、あるいは小説



の舞台として神戸という土地をどう思われますか。

釜谷 そうですね、神戸という街は歴史もあってエキゾティックなムードもありますのでSFも書ければ、逆に時代ものも書けるというおもしろい素材を多く秘めた場所だと思います。私自身は、やはり自分が実際に足を運び、息をした土地でないと文章にはできないんです。ですから今後も「都会」となると神戸を描くことになると思うんです。

小関 ポートアイランドなどはどうでしょう。僕は芝居の書割のようなイメージを持っているんですが。

釜谷 ええ、SFが書けそうな気がします。

小関 今までは神戸が舞台というと、どちらかと言えばドロドロとした重いイメージの私小説が多かったようですが、それとは異質な非常にファッショナブルで現代の若い人にとっては書きやすい舞台じゃないですか。

釜谷 そうかも知れません。それと、自分でどんな風にも色付けできそうなところも持ち合わせていますしね。

小関 作品を読んでいて、おもしろいなあと思ったのは釜谷さんの神戸を描える視点ですね。

釜谷 ということ？

小関 三宮や元町周辺の都心部と郊外との落差を作品の中で、非常にうまく生かしておられる部分です。

釜谷 確かに二種類の神戸を見ている、両方の視点を生かせるという利点はあると思います。私自身「亜・神戸っ子」というのを自負してるんですよ。

学生時代には純粹な神戸っ子にコンプレックスを抱いたりしてたんですが結局、今になって考えてみれば自分は亜の障城で根を張っていくタイプだったんだなと気付いたんです。

小関 なるほど。学生時代と言えば作品の中で「ふやけたキャンパス」という表現がありました。釜谷さんの学生時代のお話をお聞きしたいですね。

釜谷 全共闘時代を大学で過ごした姉の影響でキャンパスというものにすごくあこがれて入ったんです。

が……。そういう初めの意気込みは、結局満たされませんでした。

小関 サークル活動なんかは。

釜谷 どちらかと言えば、私なんかはアクの強い人間でしたのでグループを形成して、ということには向いていなかったようです。

小関 しかし、「書く」というのは孤独な作業なわけですから、文学的感性を育てる上ではプラスになっているんじゃないですか。

釜谷 そうかもしれないですね。

小関 はみ出し願望も大切なことだと思いますよ。ところで、大学での専攻は文学だったんですか。

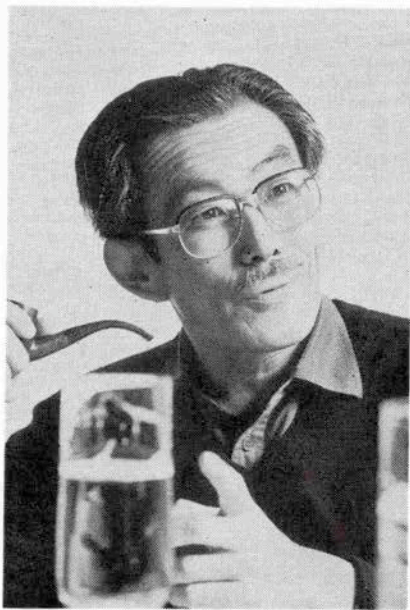
釜谷 いえ、社会思想史です。坂本龍馬が理想の男性でして（笑）ぜひ研究してみたいと思ったんです。

小関 歴史の研究は資料の積み重ねですから、詩や小説とは基本的に違うものがあっておもしろいでしょうね。

釜谷 コツコツとやるのは得意な方ではありませんので卒論では大いに苦労しました（笑）。

★「ヤマト」のモデルは坂本龍馬

小関 作品に登場する「ヤマト」のような男の子はどう



ですか。

釜谷 個人的につきあうなら、かなりしんどい気がします。実は龍馬を現代風にアレンジすると、という意識があったんですよ。

小関 うーん、龍馬にしては、多少切れ味が悪いところもあります……(笑)。主人公の桜子は釜谷さんと重なっている部分が多いんですか。

釜谷 思い入れは強いんですが、逆に自分にはないものを期待したところもあります。

小関 描かれているのは自身の体験から？

釜谷 多くの友人の体験に自分の観察を折り込んだ形ですね。特に「ヤマト」は私の目での男性の観察です。

小関 今まで観察の結果、一般的に「男」という動物はどうですか。

釜谷 得だと思えます。やりたいことを制限なくできるという点で。

小関 そうでもないですよ。女性は大地にしっかりと根をすえているのに比べ、子供を産む道が閉ざされている子宮コンプレックスを持った男たちと、フロイト派のカレン・ホーナーがうまく著してます。特に今は男性が下り坂の時代でしゅね。

釜谷 私は、大地に根をおろすよりもフラフラしていた人間ですから、やっぱり男性の方が羨ましいです。

小関 そういえば、女性の放浪文学ってありませんね。

釜谷 ええ、でもなんとなく悲惨なイメージがつきまとうような気がしますよ。

貧しさをテーマに持ってくるものは最近見られないですね。「OLハワイで風邪ひかん」じゃないけど、どこかにリッチさを備えた設定が多いですよ。そういった意味では、小説もプチブルの時代になりつつあると思います。

小関 しかし、そればかりでも飽きますよ。非日常的だった小説から日常性を描く小説の時代ですからショックも少ないですね。

釜谷 そうですね。同じ路線では行き詰まりますので、この先、不定です。異ったものに取りこんでいかなくては。ですから、今後は歴史小説も手がけてみたいと思います。創造力だけに頼れない分野ですので、大きな仕事になると思います。

小関 若い女性では、あまり居ないので楽しみです。

#### ★新人類の可能性に期待を込めて

小関 軽薄体という文体についてはどう思われますか。

釜谷 たえ軽薄な文体であっても私の目指すものは純文学なんだという気負いがありますので、結局は私独自の文体であると自負してます。

小関 亡くなられた川端柳太郎先生(神戸大学教授)には「随筆神戸」でどんなことを教えられましたか。

釜谷 先生には、よく文章の下痢症だと言われました。(笑) どんどん書けるんだけど、いらん事まで書きすぎると、それとワンセンテンスが長すぎる、とも。

小関 骨だけではおもしろくないし、無駄も必要です。文章をヒネくり回すのは、おもしろい仕事でしょう。

釜谷 はい、つらいけど楽しい仕事です。

小関 今は、どんなところで書いてるんですか。

釜谷 「随筆神戸」が解散して、新たに「文芸集団」を旗上げしました。3月に創刊号が出ます。

小関 自分達の世代で創るのは大事なことです。

釜谷 ええ、手法も大事だと思うのですが、盲滅方やっけていても自分のスタイルは出しているし、人に教えられて書けるものじゃないこともよくわかりました。

小関 好きな作家というと。

釜谷 自分がこんな風に書けたら、と思うのは村上春樹さんですね。

小関 なるほど。ちょっと連想しましたよ、あなたの作品を読んで。そういえば「風の歌を聴け」も神戸が舞台でしたね。ほかには。

釜谷 司馬遼太郎や新田次郎なども好きです。



小説の舞台は「神戸」が最高（「プラン ドゥ プラン」にて）

小関 桜子は阿部公房を読んできましたね。

釜谷 学生時代に私が好きだった作家のひとりなんです小関 ミセスの目から見て、桜子の世代、つまり最近の学生はどう思われますか。

釜谷 あまりミセスという意識がないので（笑）でも、変わってないような気がします。「新人類」という言葉も今の流行語ですが、実は私達の学生時代に既にあったと思います。

小関 全共闘時代以降は、皆、そうなのかも知れませんが、僕は新人類のこわいもん知らずに可能性を感じているんですが。

釜谷 私も学生時代にいろんなものを齧った分、失敗も多いのですが、逆にそれを肥しにできる強みを持っているような気がします。

小関 若干、アンティークをだめたニューミセス文学を目指して欲しいですね。

釜谷 やはり「亜」の領域で書いていきたいと思っています。子育ての合間を縫って書くという状態ですが、情熱さえあれば、いつか海面へ出られるということが今回の受賞でよくわかりましたので、今後も希望を持って書き続けたいと思います。

小関 魚ひとつで人生や夢が語れる意味からも文学って自由ですね。僕らにとっては、あこがれの的ですから頑張ってください。ウチの大学の卒業生では今までなかった形ですから大変今後、楽しみですよ。

釜谷 ありがとうございます。

小関 “30センチの間柄”というのもおもしろい表現ですね。流行るんじゃないですか。

釜谷 アレはやマトとの距離が広がっていく展開のために敷いた伏線だったんです。それと、対等の立場を保つための距離として。

小関 そこに誰かが割り込んできるといふ設定もおもしろいですよ。

釜谷 じゃあ、次はそれをテーマにしましょうか（笑）。



■第12回神戸文学賞受賞作品〈3〉

# 夢食い魚のブルグットハイ

釜谷 かおる

絵／ユタカ順子



8

ジャンボジェットの前で、私はもう五十分も立っている。西行き五車線の国道。ヤマトとの待ち合わせはその傍にある大きなガラス張りの喫茶店だったが、私はヤマトを、ここで待ちたかった。まちの底で響くような車の音と、スモールランプ、冷やかな機械だけの世界。そこで、北海道の旅を背負ったまま降りてくる彼を待ちたい。そして私の顔を見た時に、旅が終わったことを感じさせたいと思った。彼が降りてきたら。——その時点だけを考えていながら、何度めかのバスが着いて、疲れた顔をしたヤマトが本当におりてきた時、私は手はずどおり微笑したりできなかったし、ちよっとクールに左手を挙げてみることもできなかった。

「なんや、おまえ——こんなところで——」青いチェックのワークシャツにニッカーボッカー、三段にしまってもなお長い釣り竿をつきさした大きなバックパッキング。

そんないでたちの彼が、まわりの乗客——海外旅行用のスーツケースを押した人や身軽なビジネスマン、とりど

りの帽子をかぶった女の子たち、おみやげの紙袋をいくつもさげたお年寄りたち——そんな中に混然として降りてきたことに、私はあっけにとられていた。こんな場所でなければ、たとえばふかい静寂の奥に横たわる無名の湖をひかえていたら、野性的な山の男に見えたかもしれない。けれど、さまざまな色の灯が輝きだした三宮のどまん中では、彼はひどくちぐはぐで、その体格のよさや浅黒い肌の色までがずいぶん田舎じみたものにみえた。私は準備していた言葉や表情までも忘れてしまい、彼を見たまま何も言いだせなかった。

「ここで、ヤマトを迎えたかったのよ」やっと言えた一言は、予定ではもつとドラマチックな言葉になるはずだった。私はもつとシャイな感じにふるまわなければならなかった。けれど、粗雑に扱われながらも、その言葉は確実にヤマトの心をとらえたらしい。彼が視線を落とすのがわかった。彼が私の目を見ずにいる時は、多少のどれがある時だということを、私はもうよく知っている。

「何か釣れたの」

バックバックには捕獲網まで止めつけてあって、彼の

準備は万全だったらしい。

「ん——まあな」

答えがその辺にでも落ちているみたいに、彼は舗道の上に視線を泳がせ、

「夢が少々。ってとこかな」

たよりなくつぶやいた。

私はふっと笑いたくなかったが、なぜか心が和んでいた。「きっと世界を釣ったのね」

いつも不用心に投げつけるだけの言葉が、本当はこんなにも優しくて快いものだということに、初めて気づかされていた。私はとてもすなおになっていた。

「行こか」

どこへ、とは聞かずに歩き出す。デパートのネオンにひきのばされた二人の影法師が、先にたって行く。バックパッキングを背負った彼の影は、いかつくて、大きかった。私はその影に、本当に寄りそいたくなかった。

駅の小荷物預りでたいそうな背負い物をあずけ、重いキャラバンシューズもスニーカーにはきかえてしまうと、ヤマトもやっとこのまちにふさわしい姿になった。

駅からセンター街に入ると、まるでお祭り騒ぎのよう



だった。甲羅のなくなった彼は、その両手をずいぶん手もちぶさたにしている。

「持ったるか」

ショルダーバッグのほかにバインダーと読みかけの安部公房しかなかったのに、ヤマトは私の手からそれをとって持ってくれた。それでもまだ彼の左手はあいていたが、私はその腕にからまっということができない。いつものように三十センチこちらを歩いている。

そう、私とヤマトの距離は、いつもびったり三十センチ。

私をもっとそばにひきよせる確かな言葉も、甘い事件も、私たちにはない。そして三十センチ離れて彼と歩くのは、私に何か安らぎと、自信と、そしてほんの少しの淋しさを感じさせるのだった。

私たちは三十センチ離れたまま、通りに面した喫茶店まで歩いていった。窓際に席をとると、暮がたのまちのにぎやかさが、音のない世界になって目の下にあった。

「ホットコーヒー」

注文する声があまりに弾んで、うれしそうだったの

で、私は笑った。

「田舎者や、思てんやろ。——でも長いことコーヒーなんか飲んでないんや。川の旅してる者がキツチャ店はいるなんて、なんか嘘くさいやんか。せいぜい売店でコーヒー・キャラメル買うのんが関の山やったもんな」

ソファの柔らかさを楽しむように深々と腰をかけながら、ヤマトがしゃべりだした。

「列車待ちの長い時間に、ひなびた駅裏を歩いとったら、エッこんなところに、と思うようなジャズ喫茶があるんや。釣りのかっこうのまま入って、マイルスを聴いたとき、あー、俺、いま青春してるな、って気がしたわ」  
いつもなら鼻先で笑って水をさす私なのに、きょうはおとなしく相槌をうっていたから、ヤマトは話すのが快さそうだった。

「バス、遅くなったやろ。千歳で、いきなり自衛隊の飛

行機が、僕の乗ったのと同じ滑走路に着陸してきたんや。旅客機と戦闘機と、同じとこに。あわやニア・ミス

「ヤマトはいつものように、自分の感動の順で話している。私より頭の回転ののろい女の子なら、とても聞けたもんじゃない。」

運ばれてきたコーヒーに、彼は手を出そうとしなかった。シュガーポットを取ろうとして、私はちよつとためらった。以前、「コーヒーに砂糖を入れるのは女の子の役目やで」と言う彼に、一義的に役割を押しつけるのは男の専制だと猛烈にさからった記憶が、まだ活きている。私はやはり、自分のカップにだけ砂糖を入れて、ポットを彼のほうへ押しやった。そのポットを彼は無表情にみつめ、ようやくのことでコーヒーに手を出した。

スプーンをすべり落ちる白い粒。まるで砂時計のガラスをこぼれていく時間のような。

私は、ヤマト不在のまま、魚と対峙してすごした時の量を使った。すると突然、自分でも思いがけないほど突然に、私はヤマトを憎み始めた。

「暇な人はいいわねえ。呑気な旅行ができるなんて。私は自分を売るのに四苦八苦よ」

私はいきなり核心に斬りかかった。

ヤマトは黙りこんでいた。眉間に神経質そうなしわを寄せて——それがまた、こんな時の彼の癖なのだった。下唇をつき出すようにして細くたばこの煙を吐き出した。それは快かった旅の思い出から、どうしても対決しなければならぬ相手の前へひきずり出されたことへの、感情の段差がもたらしたiraだちだったのだろう。

私は彼のしぐさを一つ一つ冷ややかにながめおろすように、ぐつと背をそらしていた。男のロマンなんかじゃない。慣れないスーツ姿で会社訪問にとびまわっている同級生よりも、ほんの少し自由でリッチなだけなのだ。

彼はふんぎりをつけるように、指先でもって遊んでいた。たばこを、クリスタルガラスの灰皿の中でもみ消した。

そしておもむろに、窓の外、通りのほうへと顔をむけた。元町の夜は早い。向いのブティックでは店長らしい初老の男が、早々とシャッターの柱を立て始めた。

「な、桜子」

ゆつくりヤマトに向き直ると、彼は白い歯をみせて笑った。

苦しい作り笑い。私はもう、完全な勝者の位置にいる。それはそうだ。彼はそのために、明日も続けるはずだった旅を棒にふって帰ってきたのだ。

それは昨夜の、ヤマトからの三度の電話で決まったことだ。一度目は十円玉が足りなくて。二度目は、東京へ就職するという私の宣言に何もコメントでできなくて。そして三十分もしてからかかってきた三度目のベルのあと、

「明日、帰ることにしたわ。——会おう」

平然と彼は言って、私を驚かせたのだった。

それが卒業後の私たち自身を話しあうためでなくて何だっただろう。私は彼から、三十センチあいた私たちの不確かな関係に、何らかの決定的な言葉が聞けるものと期待した。川下へ、河口へと泳ぎ出る私をひきとめるならば、ヤマトという池は、魚の私に何かもつと居心地のいい条件を提供すべきであった。

ヤマトはぼんやり言った。

「あのオッサン、何を楽しみにして生とんねんやろ」

えつ、と私は思わず聞き返しそうになった。ヤマトはいつのまにか、通りの向こうのブティックを見ている。さっきの店長が、店先のワゴンをひきずり入れて、ていねいにカバーをかけているところだった。

「毎日毎日、店と近所だけで暮して——。定休日がきたらせいぜいゴルフにでも行って、食って、寝て——。まるで、水槽の魚やな」

予想もしないことを言われて、私はもう一度、窓のむこうの店を見た。

「と、当然のことじゃないの。人生って——。あの人だって、養なっていかなくちやいけない家族もいるだろう

し——」

めずらしくどもってしまいがち、それでもいちおうはもっともらしいことを言ってみた。でもしよせん借り物の言葉は弱々しい。母や祖母をおいて、自分の望みのまま泳ぎ出ようとしている私なのだ。

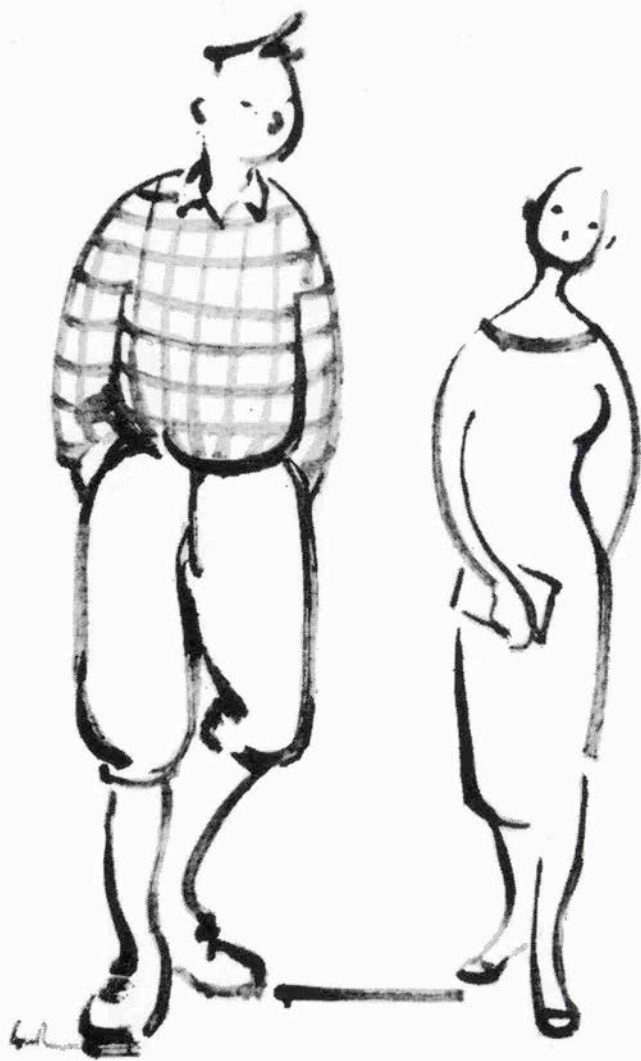
「俺はいややな。別なやり方をしたいねん」

私はなぜか腹を立てた。私も彼と同じことをほざいて

いたのに、男のくせにまだこんなかつこうのまま北海道をうろつきまわっている彼に比べたら、まだ私の方がいいんだ、という片意地な負けん気があった。

「働かないで、思いのままの暮しをしようなんて、甘いんじゃない」

私はそのとき壁だった。ほんの少し不用心に投げかけられた言葉を、その入射角と同じ激しさでヤマトに向け



て投げ返していた。何もわかってない嬢ちゃんのくせに、と言いたげなヤマトの目を、私は挑むように見返した。

議論するかわりにヤマトが、

「就職試験、どうやった？」

問いかけたことで始まる私たちのやりとりは、私をみじめに追いつめていく。私は自分のアドバンテージをとりもどそうと、まるで手柄話のようにしゃべりまくったのだった。けれどどの話も、少しもヤマトの心に食い込んでいく手応えはなかった。語気だけは熱っぽいのに、私はとてもむなしかった。

「五人並んだグループ面接のとき、じろじろ脚ばかり見られてるのがわかったわ」

もうこの話題を終わるつもりで言った時、ヤマトが初めて声を出して笑った。

「そりやそうやろ。どうせ一年か二年でやめられる女の子やねんから、ちよつとでもええ女を探らな損やもん。」

——わかるわ。男やったら誰でも思うことはいっしょやで」

そして、いかにもいやらしげに口をゆがめた。

私はこめかみの静脈や、目の中までが充血していくような気がした。だが憤りのあまり、言葉はかえって出てこなかった。

どうしてこう、考え方のまるきり違う男をそばに置いてしまったのだろう。こういう男に限って、女は全て男より劣る、などとアホなことをしらふで言ったりするものだ。

「女は得やわ。就職したってファッションみたいなもんやろ。最後は永久就職に逃げこんだらええねんし。けどなあ、男はつらいよ」

私は顔をそむけて窓の外ばかり見ていた。その露骨な沈黙に、ようやくヤマトも私の気分を損わせたことに気づいたらしい。ソファの上で弛緩した体を、急にきちんと身構えた。それでも私が視線をもどさないの

「出よか」

と言った。北海道から急ぎよ帰ってきた結果がこれだ。私のせいじゃない。私は何も答えずにバッグを肩にかけて立ち上がった。

ヤマトが伝票をとった。私は即座に千円札を取り出し、レジの前でヤマトにつき出した。

「おつり、ちょうだいね」

私は先にドアを押して店を出た。かわいげのないやつ。ヤマトの目がそう言っていたが、それだって私のせいじゃないのだ。懸命な私の努力を馬鹿にし、女の尊厳を傷つけることが彼にできるというのか。私は意地でも、50・50を譲らない。それでなければ、私たちに三センチの距離はあかない……。

店に背をむけてアーケードの鈴蘭灯を見上げていると、ゆっくりヤマトが近づいてきた。小銭を握った手をつき出してきた時、さすがに閉口したという顔をしていた。

「星が見えてるのよ。あのアーケードの、穴んこから」ヤマトはけだるそうに私の視線を追った。同じものを見上げながら、心の通いあわないことが妙にせつなかった。

「おい、飲みにかへんか。——なんか、飲みたい気分なんや。俺、おごるから」

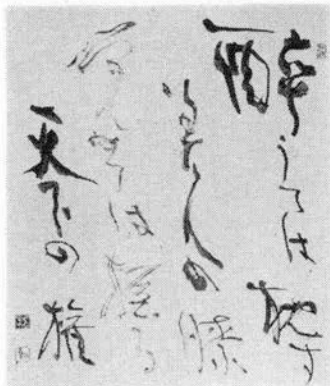
やけに明るい声で彼が言った。もう一度チャンスを狙おうという魂胆はすぐにわかったが、私もこのままきょうを終わらせたくないかった。

「ええやろ？ 帰りの時間は保証するから」

促され、はつきりしないまま歩き出す。私たちの頭上で、星にネオンが勝っていた。

(つづく)

★望月美佐小品展ご案内



望月 美佐

「日本の書の美しさを世界に」  
国際的に活躍の書道家望月美佐  
先生の小品展が開催中です。北  
野坂散策のおついでにお立寄り  
下さい。

□ころ 神戸時代  
神戸市中央区中山手通1丁目  
モンシャトーコトブキビル1F  
TEL 078-242-3567

□とき～3月12日(土)  
ドリンクタイムPM 7:00～PM  
12:00(日・祝休)  
(作品ご希望の会員の方はご遠慮  
なくお申し出下さい)

★Kobecco club 会員情報

’88世界の酒祭り  
にご優待

第17回ブルーメール賞表彰式  
や神戸っ子ファッションショ  
ーなど楽しい酒祭りにご参加  
下さい。

- 月刊神戸っ子27周年記念セレモニー
- 昭和63年度神戸酒徒番附表彰式
- ゲーム
- チャリティー福引大会
- 酒享PR大会 ほか



昨年も盛り上がりました

4月8日(金)  
ホテル・シェレナ

(元町6丁目・高速西元町駅下車)

★神戸っ子倶楽部会員の方は  
会費¥12,000が¥11,000のご  
優待会費でご入場下さい。

(会員証をご提示下さい)

●Kobecco club 新会員のご紹介は次号にします。

★’88 Kobecco club news 13

愛読者のためのコミュニケーションサロン



神戸っ子倶楽部新会員  
継続会員ご案内

■神戸っ子倶楽部では、ただ今会員を募集して  
います。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年  
分お届けします。また、神戸っ子倶楽部の会報  
として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ  
子倶楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きな  
ど様々な情報を提供します。さらに年2回、文  
化性の高いイベント(コンサート、美術展、演  
劇など)に特別割引または無料でご招待いたし  
ます。年会費(入会金を含む)は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神  
戸っ子倶楽部」。あなたもご入会になって 豊か  
な神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。

会員の方は有効期限をお確めのうえ、継続会  
員として年会費をお納めください。

□入会申込・お問合せは――

〒650 神戸市中央区東町113ノ1大神ビル9F  
月刊神戸っ子内 ☎078(331)2246



# Cocktail of KOBE

## SPRING NIGHT

### 春風に誘われて



#### スプリング・ナイト

ドライジン	40ml
ピーチツリー	15ml
ココナッツ	10ml
レモンジュース	5ml
グレナデン	5ml

シェークしてカクテルグラスにつぎ、レッドチェリーを飾る。

3月3日は桃の節句。春めいた気分の夜には、ちよつと甘めのカクテルが似合います。

バーテンダー・宇座忠男

GUEST HOUSE

OLD  
NEW

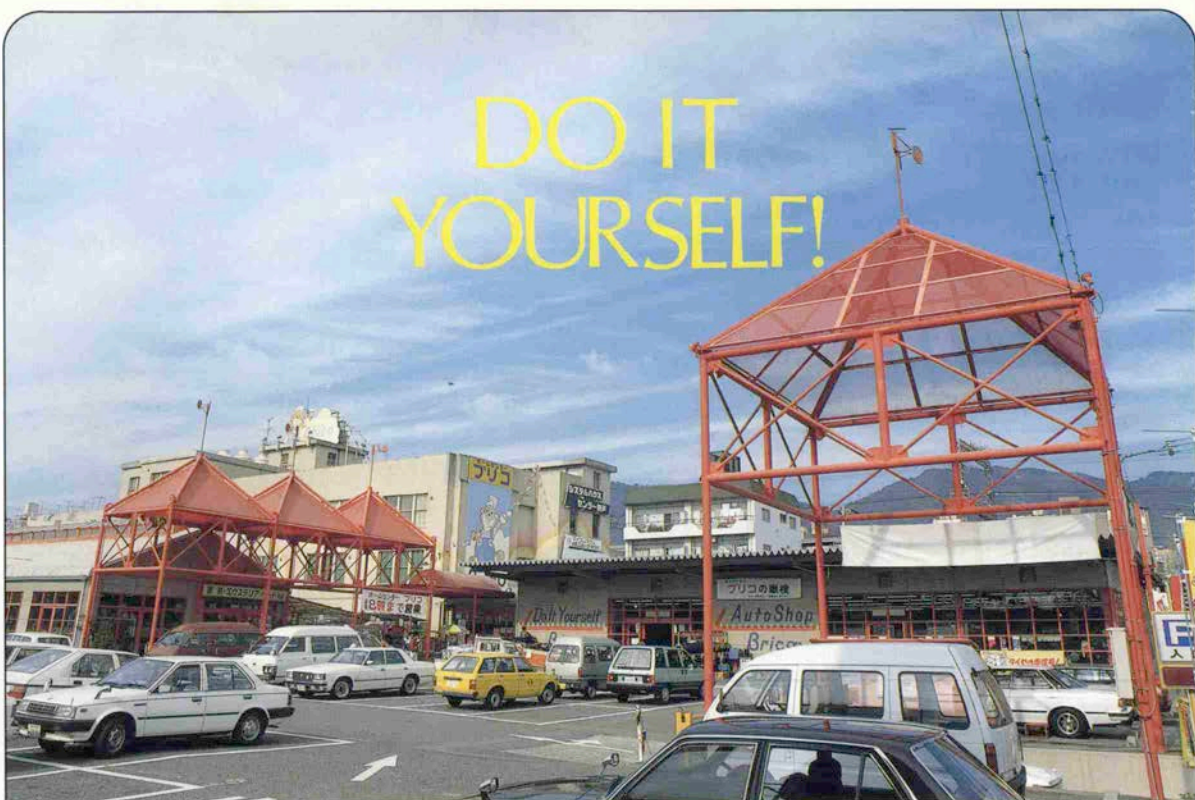
神戸市灘区六甲台町6-2  
078-881-6641 17:00~24:30

小さな頃、父の横で梅酒の梅をかじっていたのが私のお酒入門。やがて梅だけで物足らなくなつた手が、梅酒のグラスに伸びて……。でも、お酒というのは、飲む回数に合わせて強くなつたり弱くなつたりするものですね。退団後はほとんど飲まなくなりましたが、和食で日本酒を飲むのが一番落ち着くムード。カクテルは、ホテルのバーで飲んだシンガポールスリングが気に入って、凝り性の私は、しばらくの間そればかり飲み続けていました。ジンがベース、ちよつと甘口の今日のカクテルは、口当たりも良く、寒さが緩んだ夜に桃の花が咲いたような気分でした。

湖条 れいか

こじょう・れいか 元宝塚歌劇団星組トップ娘役。86年7月「レビュー交響楽」で退団、以後フリーで活躍中。

# DO IT YOURSELF!



輝く太陽と緑、そして海のある街六甲。ホームセンターブリコはそんな街の人気者です。レジャーに日曜大工に園芸に、何でも揃っているから家族みんなでエンジョイ。日曜日はハイキング気分で LET'S GO!

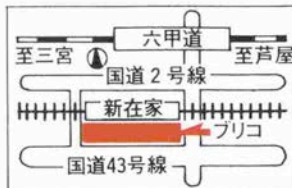
■キャンプ用品 ■カー用品 ■つり用品 ■日曜大工用品 ■園芸用品 ■ペット用品



ホームセンター  
**Brico** ブリコ

阪神新在家駅南  
☎078(851)4391

午前10時～午後8時(第3水曜日定休)



100台収容の大駐車場完備

# 神戸のうまいもとドリンキング

## ★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭  
本引店 ☎332-2009 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737  
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188  
ポーアイブザ路店 ☎303-3232

北海道郷土料理 蝦夷  
中央区中山手通1-4-13  
東門前東門会館ビル1階 ☎331-7770

和食くれない  
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F ☎331-0494

料亭亭引大し  
中央区能内町4-8-19 ☎221-1945

なご焼たちばな  
三宮センター街(旧柳蔭) ☎331-0572

民芸師食事処 五事  
元町3丁目目黒側 ☎391-3156

炭焼やきとり トリドリ  
中央区北長狭通2-5-1  
タイシンサンセットビル2F ☎391-3028

そば処 木曾路  
三宮フアワード市役所前K.E.ビルB.F. ☎231-1295

どじょう 吾作  
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

鍋しゃぶしゃぶ 三十三間堂  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

割烹 銀座  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば処 つる庵  
市役所花時計北・ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪房  
中央区三宮町1-8-1  
さんプラザB1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ  
中央区下山手通2-11-24  
大金ビル1F ☎392-3630

SAKE & KAISEKI 喜兵衛  
中央区山本通2-1-1  
コーナーハウス2階 ☎242-5411

懐石料理 馳走  
中央区山本通4-26 ☎222-6022

蟹土料理 千石船  
さんちか店 ☎391-4875 山手店 ☎391-9314

活伊勢海老料理 中納言  
神戸プラザホテル ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

日本料理 しげ松  
中央区加納町4-9-11 ☎332-2285

生そば、寿し 丸万  
中央区中山手通1-27-11 ☎231-7291  
☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂  
中央区北野町2-9-22(三松本不動ビル) ☎222-2001

磯料理、寿し 花群(はなむら)  
中央区中山手通1-7-6 リッチビル1F ☎391-7881

日本料理 かじき  
中央区中山手通4-2-2 ☎332-6029

家庭料理 花庵  
神戸市中央区中山手通1-4-6 コーベビルB.F. ☎392-3226

ステーキハウス グリル青山  
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スキャンディ料理 ゴックスタッド  
と世界の民衆食の店  
中央区山本通3-1-2 同教寺前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林  
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎  
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086

ステーキ 花  
中央区布引町4-2-7 神戸花ホテルB1 ☎221-1087

メキシコ料理 ティファナーナ  
中央区中山手通1-21-13  
パルココーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン  
中央区山本通2-13-6 ☎221-2727

イタリアン パデリーナ  
中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎222-5380

ポリネシア料理 フィッシャーメンズポート  
海 炭 焼  
神戸港第4突堤ポートターミナル ☎331-0301

レストラン 三光  
中央区北長狭通2丁目8の6 ☎331-0226  
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭  
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段  
中央区元町通3-8-4 ☎331-2106

フランス料理と神戸ビーフ レストランフック  
中央区山本通2-9-11 ☎321-3453  
321-3207、332-4129

ドイツレストラン ハイデルベルグ  
中央区山本通2-8-15 ☎222-1424  
ローズガーデン2F

ドイツ・コーヒー ロータ・ローゼ  
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 鳳仙  
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

レストラン やまと  
中央区生田町1-4-20 ☎242-202045

シラアロード料理 ぶはら  
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ登録指定店 和黒くわこく  
三宮肉通商協賛店 中央区中山手通1-24-1 ☎222-0678  
指定店 ビルサイドテラス1F

レストラン ガスライト  
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フラメンコと スペイン料理 エル・パンチョキタノ  
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344  
アムル・マシヨン1F

中国料理 萬壽殿  
中央区中山手2-20-4 ☎231-4531

北イタリア料理 ベルゲン  
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニュームンヘン神戸大使館  
三宮生田町 ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤  
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランス料理 GOONY KITANO(グーニー)  
中央区北野町4丁目 ☎242-2562

ステーキ & ドリックス 神戸館  
中央区下山手通2-2-9 ☎321-2955  
アマビル1F

広東料理 神戸元町別館牡丹園  
元町通1丁目橋和銀行北側小路西入る ☎331-5790・6611

レストラン ラ・ターブル  
中央区山本通3丁目3番8号(パルビルB1) ☎241-3170

ナリ料理 グラン・ミカエラ・イ・ダゴ  
中央区中山手通2-17-12 ☎241-0367

サシバと フランス料理 コパカバーナ  
中央区中山手通2-1-13 ☎391-0888・332-6694

ステーキ スターキハウス・コウベ  
中央区北長狭通1-2-3 二鶴寿司ビル3F ☎332-6685

神戸すていき 桜井  
中央区港島中町6-14 ポートピアプラザ1F ☎303-3901

メキシコ料理 チコアンドチャーリー  
中央区山本通1-7-11 コーナーハウスDo4F ☎221-8041

とんかつ 網焼きステーキ もん  
中央区北長狭通2-12-13 生田筋 ☎331-0372

★喫茶 喫茶 たちばな  
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051

サロンドティ カレツト  
元町一番街 ☎321-1739

カフェ ドラセー  
新聞会館1F ☎221-8155

ケーキ & 喫茶 アンテナール  
北野本店/中央区中山手通1-22-13 ☎242-3797

喫茶 ガーデニア  
中央区三宮町3-8 大和ビル ☎392-4004  
中央区東町113-1 大神ビル1F ☎321-5114

LE CAFE ガレ  
中央区山本通2-3-14 ☎242-7144

宮永のコーヒー にしむら珈琲店  
中山手店・中央区中山手通1-26-3 ☎221-1872・231-9524

三宮店・国鉄三宮駅南側 ☎241-2777  
センター街・中央区三宮町10-27 ☎391-0669  
北野店・山本通2-1-20 ☎242-2467  
(会 員 制) 3F事務所 ☎242-1880  
阪急・三宮東口山側 ☎332-5727

珈琲 モーツアルト  
中央区山本通2-6-11  
グランドマンション1F ☎241-3961

珈琲 ん  
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 館 英 屋  
神戸国際会館南側 ☎251-4562

喫茶 館 葡 萄 屋  
三宮・三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 館 仏 蘭 西 屋  
三宮・三宮フアワード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート & 喫茶 ぶどうの木  
三宮・三宮フアワード(神戸市役所前) ☎251-3231

ウイーン菓子 モーツアルト三宮  
中央区磯上通8-1-29 ☎251-3616  
カサパビル1F

ウイーン菓子 モーツアルト元町  
中央区三宮町3-1-3 ☎332-0886  
神戸大丸山向い

茶 房 ナ イ ル  
中央区下山手通6丁目2-7 ☎341-7376

喫茶 モンブラン  
三宮・三宮フアワード市役所前K.E.ビル1F ☎231-3605

コーヒーラウンジ カフェ・ド・パリ  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス  
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス  
中央区元町通2-3-12(元町通1番街浜側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City  
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117

デザート & スナック エポック  
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎331-3694

喫茶 テルミニー  
中央区国鉄元町駅南側 ☎332-1682

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部  
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田筋)  
ムンクアイビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 萩原珈琲店  
神戸市中央区中山手通2-21-3  
高梨山側 ☎222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN  
神戸市灘区八幡町4-6-16  
(阪急六甲駅下車南口西南約3分) ☎291-3822  
☎222-3886

ブルーショップ ベニマン  
ブルーショップ  
神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号 ☎331-8584

コーヒー C A R A T  
ラウンジ  
阪急三宮駅東口山側 白蘭ビル3F ☎331-5141

アイスクリーム Tatoufo(タトウフォ)  
中央区加納町4-7-7 ☎392-7425

★CLUB c l u b 飛鳥  
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万  
中央区東門前島ビル3F ☎391-0638・4386

c l u b なぎさ  
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

クラブ るらん  
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

c l u b B A R Moon Light  
三宮・生田筋Club ☎331-0157 / Bar ☎331-9554

c l u b コトブキ  
中央区三宮本通り ☎331-1875

C L U B N E N E  
中央区北長狭通1-5-9 ☎331-4143・5625

★STAND & SNACK スナック C É L I N E  
中央区北長狭通2-5-1 タイシンサンセットビル5F ☎332-6020

レストラン BAR 薔薇屋  
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ ハウス アルバトロス  
中央区中山手通1-22-10  
大和ナイトクラブ2F ☎231-3390

ジャズライブ エトワ  
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755  
神戸フアワード三宮センター街西人口スカイエアビル3F

スナック 雅子  
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・バー トム・キャンティ  
中央区下山手通2-8-2  
神戸ワシントンビル1F ☎331-2122

サロシ 神戶時代  
中央区中山手通1-23-10  
モンシャウトウコビル ☎242-3567

カナルラウンジ サヴォイ  
高梨山側 千木の店 ☎331-2615

ミュージック ラウンジ サントノーレ  
トアロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎291-3822  
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトクラブ6F ☎222-3886

スタンド 千里  
中央区下山手通2-11-1 ☎331-4730  
K. S. Mビル1F

素 香 洞 で つ さ ん  
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

S T A N D マッシュケナダ  
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587  
ユーベルビル4F

Adult Disco セキーナ  
中央区加納町4丁目7-11 北野西ビル6F ☎332-0666

木 広光の ティファニー  
ミュージックサロン  
中央区中山手通1-21-13 ☎241-1771

Wine and Something 珍地理屋  
中央区中山手通1-22-10  
大和ナイトクラブ1F ☎242-0288

レジャービル 西村ビル  
中央区北長狭通2-12-10(生田筋) スーパーセンター  
ランダムハウス45rpm 虎通坊 楽科 エスワイヤラフ

スタンド かてな  
中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト  
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

PRAIVATE SALOON コートダジュール  
中央区中山手通1-22-113 ビルサイドテラス4F ☎222-7222

ジャズハウス 木馬  
中央区三宮町1-4 横間ビルB1 ☎391-2505

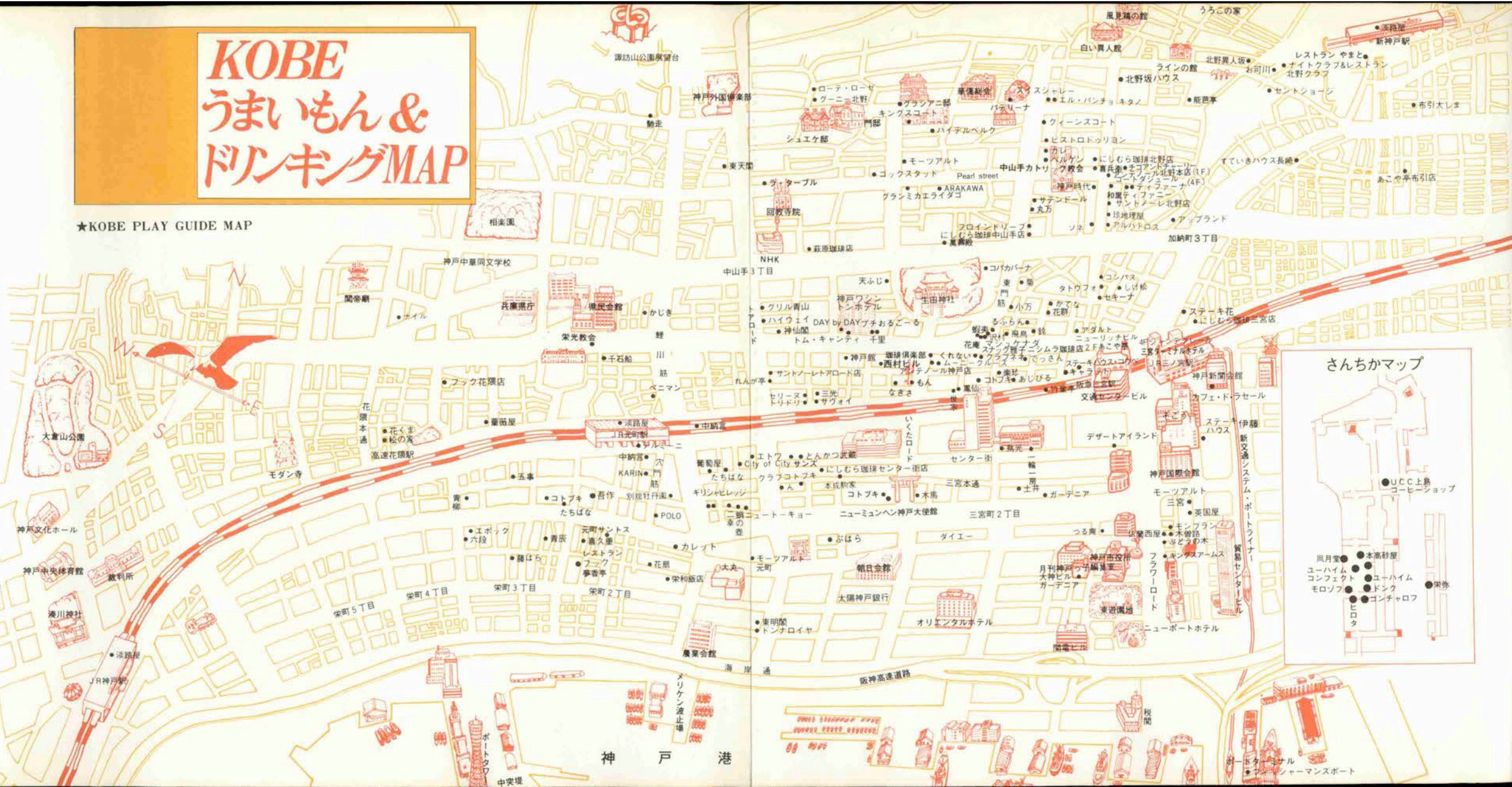
韓国スナック 世宗  
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル3F ☎392-1727

ミュージック ラウンジ DAY by DAY  
中央区下山手通2丁目11-5 ワシントンビルB1F ☎392-4173

# KOBE

## うまいもん & ドリンク MAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



### さんちかマップ



SHOPPING

春 きらら

# KOBE Spring Guide



・べつ甲  
**太田べつ甲店**  
元町一番街山側 ☎331-6195  
しつぱうの台に琥珀をあしらったキ  
ュートなブローチ。春の装いに、プ  
レゼントにどうぞ。



・手づくりの心をつたえる  
**Cascade**  
学園都市駅 西のベッドタウン・学園都市駅前の  
便利なカスカード。焼きたてのパンの  
香りとおいしさをお届けします。  
☎792-2568

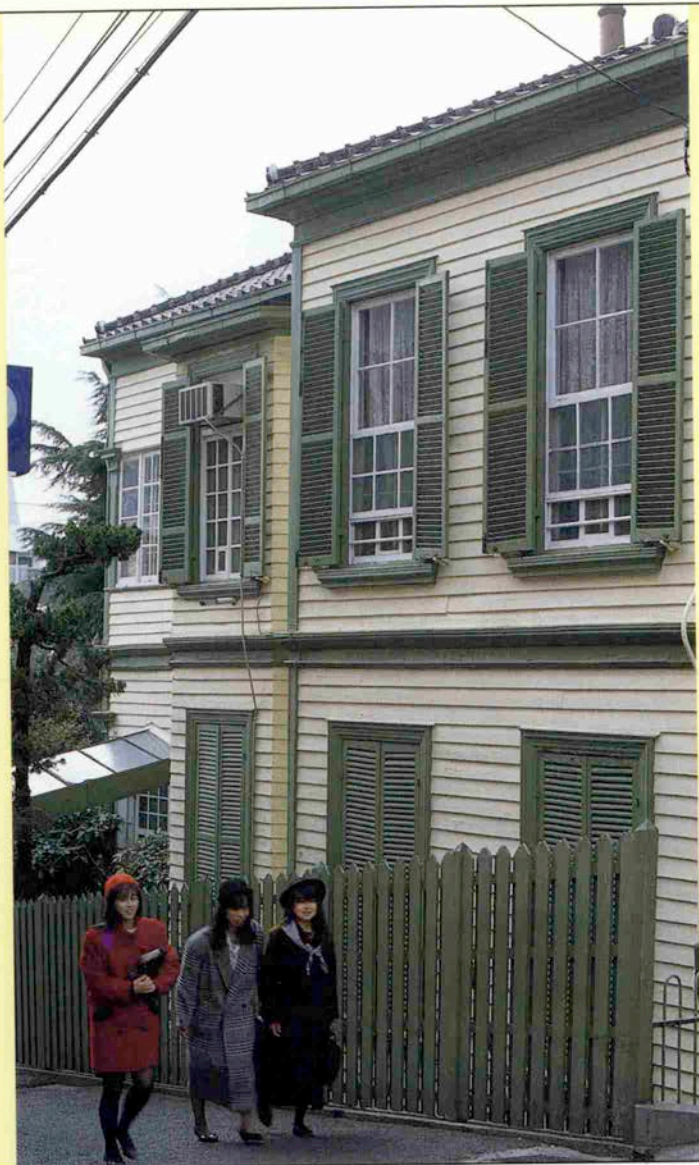


・面材・額縁  
**末積製額**  
トアロード・大丸前 ☎331-1309  
お部屋を春色に模様替えしてみませ  
んか。ポップなアートからクラシック  
な絵まで、豊富な品揃えが自慢です。



・ゴルフ&サンドリースハウス  
**K&T**  
中央区北野町4-8-3 ☎242-5382  
ゴルフグッズと街のおしゃれ着。数  
々のアクセサリ……夢いっぱい楽し  
いものばかり。

風が薫る日、気がつくと  
エトランゼになる街



SHOPPING *Kitano*

JUST HAVE A LOVELY TIME  
*Rose Garden*  
ROSE KITANO LUNA AND COON

中央区山本通2-8-15  
PHONE 222-1140

RIN'S GALLERY  
リンズ ギャラリー

中央区北野町2-7-18  
PHONE 222-5792

ARELIER  
NASU

中央区北野町4-9-18  
PHONE 222-3315(代)・3321

うま味の宝  
隣花亭

中央区山本通2丁目14-20  
異人館通アンカーハウス2F  
☎261-1775

気品の香り  
神戸ビーフの世界へ誘う

あぶり肉工房

和 黒

中央区中山手通1-24-1  
ヒルサイドテラス1F ☎222-0678

MIGLIA  
CAFFÈ

中央区山本通1-7-5  
☎241-5554

炭焼きステーキ・フランス料理

GOODBY KUNDO  
グーニー 北野

神戸市中央区北野町4  
北野林マンションB1F  
☎(078)242-2562

異国の言葉が、坂の町を  
軽やかにかけぬけて行く街



紳士服飾

**COL** FASHION PLACE

トアロード

☎ 331-2020



ギャルリー de ノールール

**革楽園**

〒650 神戸市中央区山本通3丁目14-14

(トアロード)

TEL (078) 221-1585 (代)

**STEAK  
HOYAMA**

トアロード (NHK南50m)

☎ 391-4858

婚礼写真・お見合い写真

**三宮写真室**

トアロード (NHK北隣)

☎ 241-5530

サロン・ド・モード中西

中西 省伍

トアロード

☎ 321-9221

花と緑の贈りもの

**シンコーフラワーセンター**

本店・トアロード

☎ 331-9221

ジャズダンス

ステージジャズダンス・エアロビクス

**高木スタジオKOBÉ**

トアロード・ファミリアビル5F

☎ 331-7997

ざわめきの中、すれ違いざまに  
きらめきの明日を見た街



GOODバー  
**ガイドの小屋**

中央区三宮2丁目8-1  
☎392-5278

**グリル 十字屋**

神戸市役所(花時計西)  
☎331-5455



中央区加納町6-6-2  
☎332-3338

**神戸ドイツパン**

中央区江戸町93  
☎392-1221



**ステーキ房**

**泊瀬川**

中央区三宮町2丁目9-3  
☎332-6516



ステーキ ハウス  
**伊 藤**

中央区御幸通7-1-20  
☎232-3031

**一輪一房**

中央区三宮町1丁目8-1-058  
☎331-2280

いつもの町、いつもの顔、  
いつもの賑わいのある私の街



## 京町 デート

三宮センター街  
1 F ☎332-2116 2 F・B F ☎331-4598

## marudai

オリジナルボタン/バック/アクセサリー  
本店(三宮センター街)/TEL(391)4146

## Cascade

本店/神戸市中央区三宮町2丁目センタープラザ西館5F  
☎(078)391-4360(代義) 神戸・大阪・西宮・名古屋

## ナガサワ 文具センター

本店/神戸市中央区三宮町1-4  
TEL 321-4500

ブティック

## ファミエル

三宮センター街2丁目  
☎ 331-4358



## CAFÉ POLO

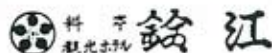
センター街ファミリア南東側毛利ビル2F  
TEL/078(331)8118 11:00AM~8:00PM

## ほんかつ む 花

本店/三宮・センター街 ☎321-0634  
11:00AM~7:30PM水曜休



神戸 辰屋

中央区元町通1丁目13-19  
TEL. 331-3016料 亭 鉾 江  
観光ホテル高速花隈駅東出口上る徒歩1分  
TEL. 078-351-3331(代)(〒650)  
神戸市生田区元町3丁目46  
元町商店街3丁目マスマス通入ル  
協和会館隣  
TEL. 078-332-3201

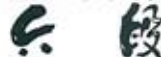
神戸元町 1-1-1-1

〒650 神戸市中央区三宮町3-4-7  
TEL. 078-391-4511(大代)神戸元町・海文堂書店内  
海文堂ギャラリー神戸市中央区元町通3-5-10  
TEL. 078-331-2467フルーツショップ  
フルーツ・バーラー

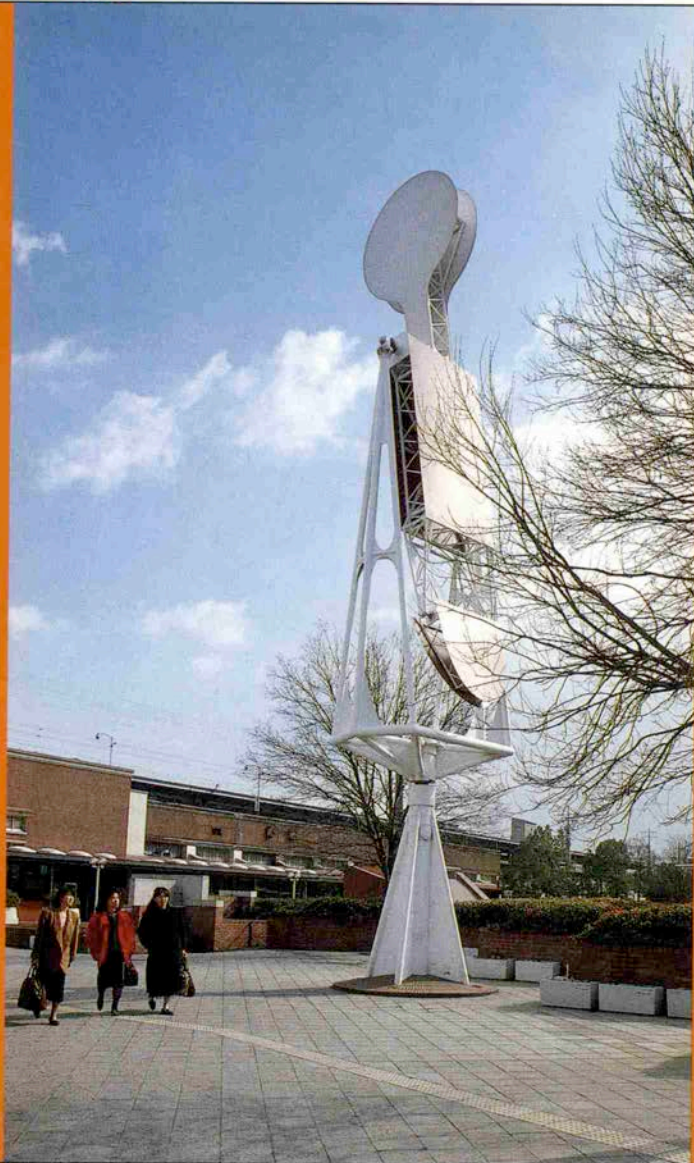
ベニマン

神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号  
TEL. 078-331-8584

炭焼きすてーき・しゃぶしゃぶ

元町3丁目中突提筋  
TEL. 331-2108 第1・3水曜休霧笛が遠くで聞こえ、  
セピアの街が華やぎを増す街

光る山なみ、かおる潮風、  
ここは港KOBЕの街――



神戸高速地下名店街

**MTDコベ**

新開地駅タウン ↔ 神戸駅タウン

定休日・毎月第3火曜日 ☎341-3559

空のある街  
**サンこうべ**

神戸駅前地下街

☎351-6031

**灘寿し**

サンこうべ TEL. 351-6070

宝石・貴金属・装身具

とやね

JR神戸駅前 日生川崎ビル北側

☎341-9560

ビューティカレッジ

**スタジオ101**

藤金ヤスコ

中央区中町通 4-2-23 ☎371-0125

**BOON**

サンこうべB1

☎351-6020

北京料理

**天安閣**

JR神戸駅山側 ☎341-0002



メロウタイプの自然な甘さが心地よい。フレッシュバターとスイートポテトの新しいデュエット。ポテトとパイをミックスさせた、ハイカラなお菓子。9個入り¥1,000



中央区元町通3-7-9  
☎331-0775



メニューは、とんかつとえびかつだけ。吟味された素材と揚げ加減が老舗の味の秘訣です。ぜひご賞味下さい。



本店/三宮・センター街 ☎321-0634 11:00AM~7:30PM 水曜休  
さんプラザ店/三宮・さんプラザB1 ☎391-2427 11:30AM~8:00PM 月曜休



カップを手にするときは、いつも最高でいたい。マイベ  
ストタイムをカレットで…。姉妹店「カフェ・ド・ラセ  
ール」もご愛顧ください。



サロン ド デイ  
神戸市中央区元町通1丁目元町一番街  
☎ (078) 321-1739



お昼のランチから贅を凝らした本場の中国料理まで、お  
手頃なお値段で味わえます。各種宴会にも御利用下さい。



神戸・元町南京街 TEL (078) 392-1982  
11:00AM~8:30PM 火曜定休

TASTE OF KORE

畫廊葉集

〔 10:00～19:00  
最終日 17:00迄  
月曜休館 〕

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目6-3

☎(078)391-4137

—— 大丸前 ——

たけし画廊

〒650 神戸市中央区三宮町3丁目1～8 大丸前 減服部2F

TEL078-332-0733

■ ギャラリー あじさい

神戸市中央区三宮町1丁目8-1-305 さんプラザ3F

☎(078)331-1639・1067

(A.M.11:00～P.M.6:00)

3/25～4/2 納健、山田文宏、工藤秀策 三人展

ギャラリー  
ビブレ **vivre**

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目5の26

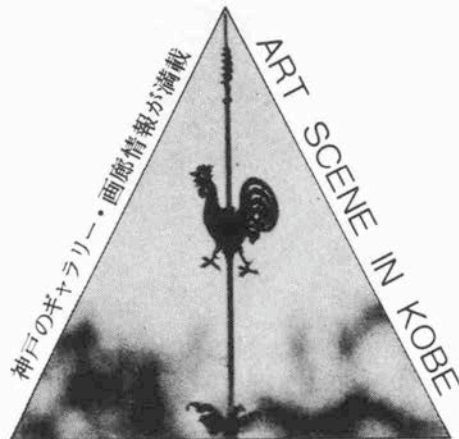
三宮ビブレ21ビル7F

ビブレカルチャーセンター内

☎(078)331-6446(代) 331-7460

〈貸画廊使用規約〉 ●会期 / 6日単位(水曜～月曜)

●時間 / 午前11時～午後7時 ●使用料 / ￥150,000



KOBE GALLERY GUIDE

神戸ギャラリーガイド

サンパル 市民ギャラリー

〒651 神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンパル4階

TEL. (078) 231-1166・2233

AM10:00～PM7:00(最終日PM5:00まで)木曜日休館

貸ギャラリーとしてご利用ください

ギャラリーほりかわ

神戸市中央区三宮町2丁目10-11

(ドルメンビル2F)

TEL (078) 331-2485(事務所)

332-4877(ギャラリー)

## KITANO MAP

KOSS設立  
メンバー募集中!

琴のジャンルを越えエネルギーな新感覚のフュージョンを聞かせてくれる長田紀代子。「わいわいサタデー」の司会も務める人気の琴演奏家である。このたび彼女を核にメンバー交流のスペースが誕生、異人館俱樂部 Part II パラディウムでのライブをはじめ、デ



長田紀代子

イナショーを企画していく。そのオープンセレモニーが3月25日パラディウムで19時より開かれる予定。踊り歌い、何台もの琴を奏でるユニークなステージが見もの…。 お問い合わせ 0798-36-3011 078-222-1266

夢いっぱい  
の  
雑貨シヨブ

オーナー自身が、イタリア、スイス、西ドイツなどヨーロッパ各地から買い付けてきた小物やアクセサリが並ぶ「Chaton」。ポプリ類、メイク類など幅広い品揃えがご自慢だが、中でもオリジナルのテンの毛を使った化粧ブラシ(1,200円～)や、たんす下やド



伊地知オーナー

レッサーに入れられるポプリシートが大人気。“何か気の利いたプレゼントを”という人にはとっておきのお店。

■中央区山本通2-14

アンカーハウス2F ☎221-2066

フランス料理

## 北野クラブ

中央区北野町1丁目5-7

☎222-5123

11AM～2:30PM

(ランチ/クインズランチは2:30PMまで)

5PM～10:30PM(ディナー)

神戸割烹

## お可川

中央区北野町1丁目5-10

☎222-3511

11AM～9PM

手づくりのシフォンケーキと  
サンドイッチ  
ファミリア

## 北野坂ハウス

中央区北野町2(北野坂)

☎222-3535

11AM～6PM 月曜休

会員制レストラン  
インターナショナルゾーン  
CASABLANCA CLUB  
カサランカクラブ  
中央区北野町3-1-6☎241-0200・222-0182(パビリオン)  
入会金10,000円 お食事2,000円～  
17:00～24:00 (フルコース)

Kizano, Kobe

中央区北野町4丁目8-3

ジャスナムアベニュー2F ☎242-5382

スキャンディナヴィア料理と  
世界の民族音楽の店

## ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前

☎242-0131

5PM～0:00AM 水曜定休

ワインレストラン・ワインハウス

## ロテ・ロゼ

中央区北野町4丁目9-14

☎222-3200

料亭・ラウンジ

## 北野異人坂

中央区北野町2丁目9-22

☎222-2001

11AM～6PM(ティー&ランチタイム)  
6PM～11PM(料亭&ラウンジタイム)

神戸で最初に公開された異人館

## うろこの家

中央区北野町2丁目

☎242-6530

フランス料理

## グラシアニ

中央区北野町4-8-1

☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理

## ビストロウリヨン

中央区山本通2丁目13-6

☎221-2727

正午～10PM 月曜休

ギャラリー・ティールーム

## 神戸時代

中央区中山手通1丁目23-10

モンシャットウコトキビル

☎242-3567

11AM～5PM(ティータイム) 土曜休  
6PM～12PM(ドリンクタイム) 日祝休

異人館のユーハイム

## ラインの館

中央区北野町2丁目10-24

☎222-6266

10AM～6PM 第3木曜定休

フランス料理

## ゲーニー北野

中央区北野町4丁目

北野林マンションB1F

☎242-2562

英国風レストラン

## St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17

☎242-1234

11AM～4PM(ランチタイム)

5PM～11PM(会員制)

フランス料理

## ジャン・ムーラン

中央区北野町3丁目1-1

☎242-4188

11:30AM～2PM

5PM～10PM 水曜休

# KITANO

